

平成29年度 後期

市民大学講座受講生募集

市民大学講座とは、茨城大学との連携協定のもと、茨城大学の教員により、市民向けの講座を開催するものです。今回の講座は「次世代モビリティ-未来の自動車と交通システム-」をテーマに開催します。どなたでもお気軽にご参加ください。

「次世代モビリティ」 -未来の自動車と交通システム-

これからのヒト・モノの移動はどのように変化するのか？環境にやさしく、安全で快適な移動とは何か？それを実現させるための技術は？本講演では、未来の自動車と関連インフラ、そして交通・都市システムについて、茨城大学工学部の3分野の教員が最新の技術と議論について紹介します。

第1回 3月2日（金）「電気自動車の充電ステーションと燃料電池車の水素ステーション」



講師：田中 正志 先生（茨城大学工学部電気電子工学科 講師）

今後、電気自動車や燃料電池自動車のような次世代自動車の普及が進むといえます。このとき電気自動車の普及には充電ステーション、燃料電池自動車の普及には水素ステーションが欠かせません。本講演では、充電ステーションや水素ステーションについて、その概要や将来の普及について説明します。

第2回 3月9日（金）「自動車運転技術入門」



講師：梅比良 正弘 先生（茨城大学工学部メディア通信工学科 教授）

近年、大きな注目を集めている自動運転では、自動車がセンシングや地図情報の収集などにより外部環境を認識し、運転計画を立て自立的に移動します。本講演では、自動運転がどのような仕組みで行われているのか、その概要を紹介するとともに、将来の姿を展望します。

第3回 3月16日（金）「将来の交通とまちづくり」



講師：平田 輝満 先生（茨城大学工学部都市システム工学科 准教授）

自動運転技術やシェアリングサービスにより将来のモビリティ・交通システムの姿が大きく変化しようとしている一方、徒歩や自転車などのスローモビリティの価値も見直されています。本講演では、将来の交通と都市のあり方について最近の議論と展望を紹介します。

- 時 間 19:00～20:30
- 会 場 常陸大宮市文化センター2階会議室
- 受 講 料 1,500円（講義3回分）
- 定 員 40名（先着順）
- 対 象 者 市内在住又は在勤・在学の方
- 申込方法 1月10日（水）から2月28日（水）までに、受講料を添えて市民協働課にお申込みください。
- 申込・問 市民生活部市民協働課 ☎52-1111（内線126）

氏名（ふりがな）	住所	電話番号	性別	年齢

※本申込書の個人情報について、目的以外には一切使用しません。